



まだまだ現役です!元気いっぱいシルバースポーツ大会開催

10月20日、一の宮地区・阿蘇地区・波野地区の3ヶ所で第2回阿蘇市シルバースポーツ大会を開催しました。今日という日を楽しみにしていた参加者は、各種競技に熱心に臨み笑顔のたえない一日でした。

特集

平成17年度阿蘇市決算報告
阿蘇市議会議員一般選挙のおしらせ
保育園入園申し込みが始まります
老人医療の状況

市の人口	
平成18年9月末現在	
人口	29,908人
男	14,099人
女	15,809人
世帯数	10,776戸

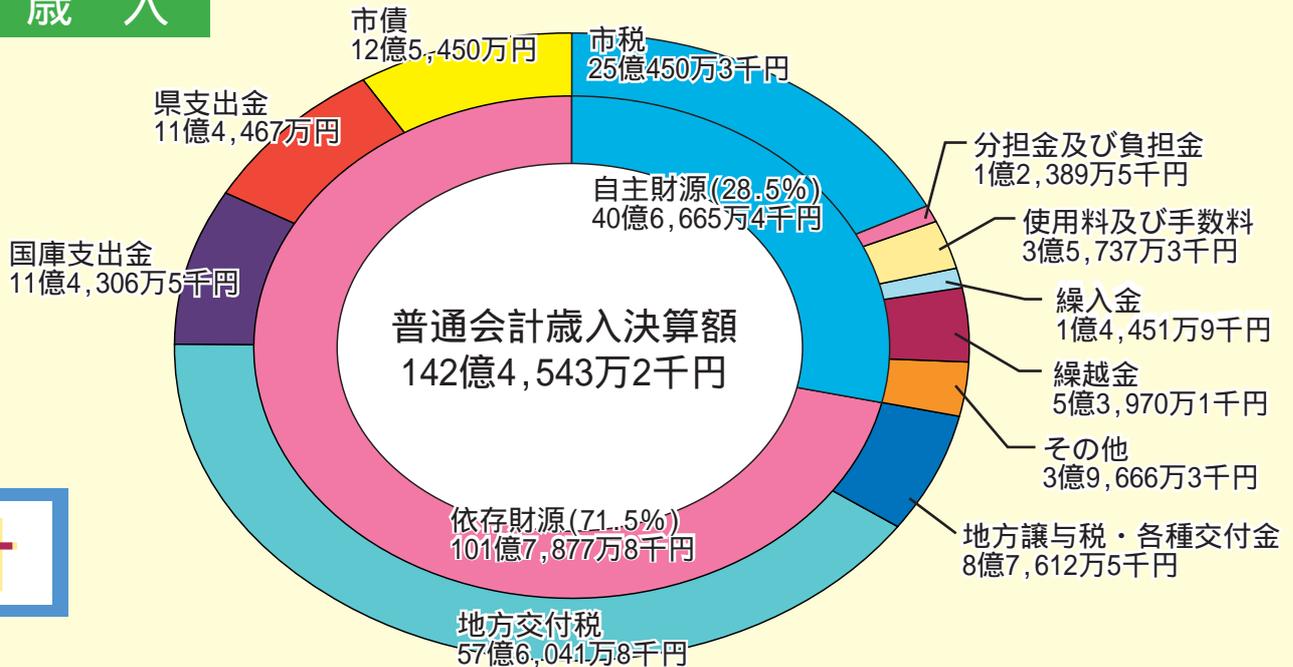
決算 報告

平成17年度の普通会計及び特別会計の決算がまとまりましたのでお知らせします。

平成17年度は、地方の自主性・自立性を高める「地方分権」を掲げた「三位一体改革」のありを受け、厳しい財政状況でありましたが、限られた財源を効率的・効果的に配分し、合併後の市民サービスの一平準化と市民の融和などの一体性を醸成するための施策など新生阿蘇市のまちづくりに取り組んできました。

平成18年度も引き続き、国家・地方財政基盤確立のため厳しい財政状況となりますが、基礎的体力をもつて、将来の行財政運営・住民サービスを堅持し、新市の均衡ある発展に向け積極的に取り組んでまいります。
一層のご理解とご協力をお願いします。

歳入



会計

平成17年度阿蘇市の普通会計及び特別会計の決算が9月定例議会で認定されました。

主な歳入

【市税】
市民税・固定資産税・軽自動車税など市民の皆さんに納めていただいたお金です。

【地方交付税】

全国どこの市町村に住む人も一定水準の行政サービスが受けられるよう、国から交付されるお金です。阿蘇市の歳入においても最も大きな割合を占めており、市税と並び、貴重な財源の一つとなっていますが、国の三位一体改革の影響を受け、年々減少しています。

【国・県支出金】

特定の事業を行うために国・県から交付される負担金、補助金などのお金です。

【市債】

特定の事業を行うために国などから借り入れたお金です。借金ですので後年度にわたり返済していくことになります。

主な歳出

【総務費】

市庁舎の維持管理や戸籍徴税・選挙・監査など市の総括的な事務に使ったお金です。決算額は19億8806万円で、主な事業としては地方バス路線維持補助金事業、交通安全施設整備事業などを行いました。

【民生費】

子ども、高齢者、障害者の方などの福祉の充実に使ったお金です。決算額は35億2592万5千円となっています。主な事業として、保育園の運営、高齢者・身体障害者福祉事業、老人ホームの運営、児童・育児手当等扶助事業などを行いました。

【衛生費】

市民の健康管理や生活環境の維持に使ったお金です。決算額は12億8282万4千円で、主な事業として、生活習慣病予防のためなどの各種検診やごみの収集業務、合併処理浄化槽の整備補助などを実施しました。

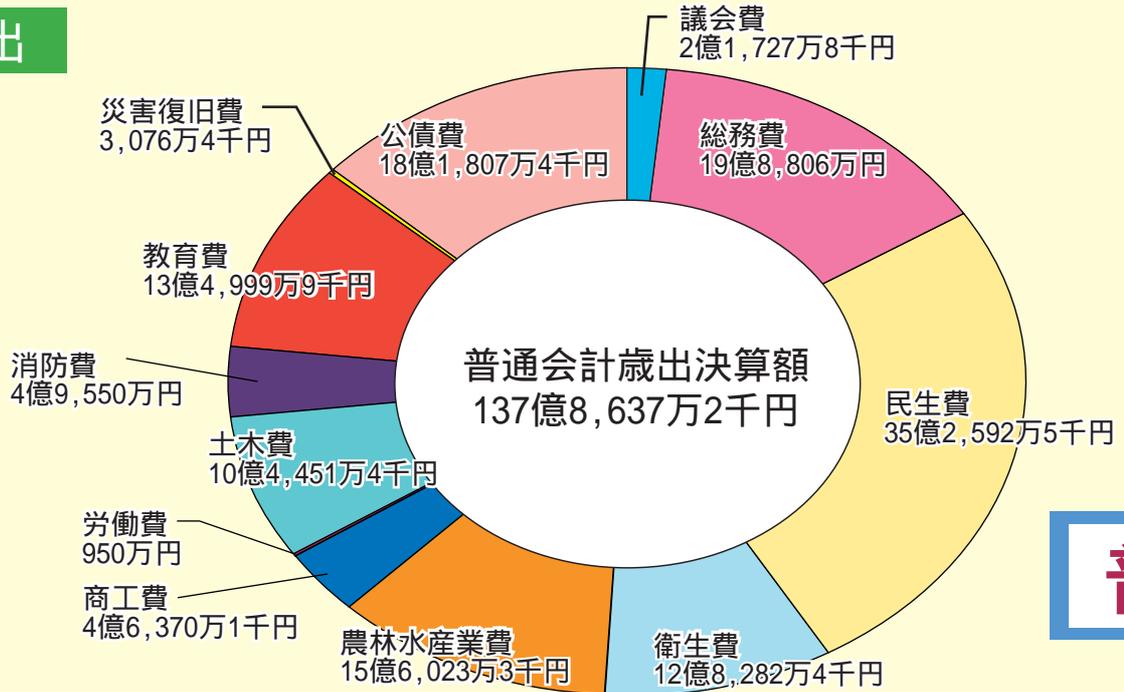


普通会計・・・阿蘇市では一般会計、温水プール・温泉施設管理特別会計、診療所特別会計を合わせたもの。

平成17年度の普通会計の決算額は

歳入 142億4,543万2千円
歳出 137億8,637万2千円

歳出



普通

【消防費】
 消防や防災無線など防災活動に使ったお金です。決算額は4億9,550万円です。主な事業として、消火栓や防火水槽などの消火活動のための施設整備、阿蘇山防災活動などの事業を行っています。

【土木費】
 道路河川の整備や市営住宅の管理など生活環境の整備に使ったお金です。決算額は、10億4,511万4千円です。主な事業として、市道の新設・改良・維持補修や阿蘇駅周辺再開発事業、市営住宅の管理事業などを行っています。

【商工費】
 商工業の振興や観光振興に使ったお金です。決算額は4億6,370万1千円です。商店街活性化事業や各種観光イベントの開催、観光客誘致事業などを実施しました。

【農林水産業費】
 農林業の振興や農村環境整備に使ったお金です。決算額は15億6,023万3千円です。主な事業として、田圃空間整備事業、ふるさと農道緊急基盤整備事業、波野高原そばの里づくり事業、中山間地域等直接支払事業などを実施しました。

【その他】
 その他は、市議会の運営費、災害復旧費などに使ったお金です。決算額は、それぞれ議会費が2億1,727万8千円、災害復旧費が3,076万4千円、労働費が9,550万円となっています。

【公債費】
 市の借金を返済するために使ったお金です。決算額は18億1,807万4千円となっています。返済金の一部は普通交付税で、国から交付を受けています。

【教育費】
 教育委員会、小中学校、社会教育などに使ったお金です。決算額は13億4,999万9千円です。小中学校の施設整備事業をはじめ、文化財の保護、各種スポーツ大会への助成事業なども行いました。

昨年1年間で、
 市民一人に使用したお金
45万9,500円
 人口 30,003人
 (平成18年3月31日現在)

坂梨財産区特別会計

歳入額	969万6千円
歳出額	630万5千円
歳入歳出差引額	339万1千円

財産区内の簡易水道等の管理事業

古城財産区特別会計

歳入額	1,723万9千円
歳出額	600万1千円
歳入歳出差引額	1,123万8千円

財産区内の簡易水道等の管理事業

中通財産区特別会計

歳入額	2,029万円
歳出額	1,028万1千円
歳入歳出差引額	1,000万9千円

財産区内の簡易水道等の管理事業

宮地財産区特別会計

歳入額	3万1千円
歳出額	1万円
歳入歳出差引額	2万1千円

財産区管理事業

古城・中通地区簡易水道事業特別会計

歳入額	335万4千円
歳出額	307万4千円
歳入歳出差引額	28万円

簡易水道整備借入金の償還事業

阿蘇山観光事業特別会計

歳入額	8,807万円
歳出額	8,117万6千円
歳入歳出差引額	689万4千円

阿蘇山周辺の観光利用促進を目的に阿蘇山公園道路やユースホステルの運営などを行う事業

下水道事業特別会計

歳入額	10億6,764万8千円
歳出額	10億3,235万7千円
歳入歳出差引額	3,529万1千円

公共下水道の整備や促進を図る事業

国民健康保険事業特別会計

歳入額	36億9,068万2千円
歳出額	34億903万7千円
歳入歳出差引額	2億8,164万5千円

国民健康保健加入者の医療費などを運営する事業

老人保健事業特別会計

歳入額	47億6,865万5千円
歳出額	47億6,864万5千円
歳入歳出差引額	1万円

75歳以上の高齢者の医療費を運営する事業

介護保険事業特別会計

歳入額	21億4,773万2千円
歳出額	19億6,639万7千円
歳入歳出差引額	1億8,133万5千円

介護サービス給付事業

市が特定の事業を行うときに、経理状況を明確にするため一般会計と区分した会計を特別会計といいます。

企業会計

企業会計には、収益的収支と資本的収支がありますが、今回は、収益的収支のみ掲載しました。

水道事業会計

収益的収入額 (水道料金等)	5億358万8千円
収益的支出額 (運営費、維持管理等)	4億2,284万5千円
収益的収支	8,074万3千円

当年度純利益 8,074万3千円
当年度純利益については、合併に伴う資産の再評価による利益が含まれています。

阿蘇中央病院事業会計

収益的収入額 (医療収入等)	12億8,448万3千円
収益的支出額 (運営費、医療費用等)	13億5,223万円
収益的収支	6,774万7千円

当年度純損失 6,774万7千円
当年度純損失については、病院建設改良積立金で補填し、累積赤字はありません。

阿蘇市には他に温水プール・温泉施設管理事業特別会計及び診療所事業特別会計がありますが、決算上最初にお知らせした普通会計に含まれますので個別には掲載していません。